

KOLA

岸和田

オリエンテーリング協会

・編集部・〒596

岸和田市西之内町508

1989・寺田保

第66号 平成元年1月11日

日根野、上之郷

等高線間隔

1 : 15,000

5m



* '89 KOLA新春OL大会で“全ポ地図”をお求めになられた方、各クラス使用コースが、抜けていました。下記の通りです。お詫び致します。

◇ H A

S → 132 → 135 → 136 → 153 → 146 → 144 → 141 → 151 → 777 → G

◇ D A

S → 131 → 135 → 136 → 153 → 145 → 142 → 151 → 777 → G

◇ B

S → 155 → 152 → 142 → 145 → 147 → 151 → 133 → 666 → G

◇ C

S → 151 → 154 → 146 → 143 → 134 → 137 → 138 → 156 → 555 → G

* Cコース第4ポスト(134)は、工事の進展状況の判断により廃止しました。

新年あけましておめでとうございます

この原稿を書き出した折り、天皇陛下のご崩御が伝えられました。この事については、国民の一人として慎んで哀悼の意を表したいと思います。そして、それと共に“昭和”的終わりと、新しい時代“平成”への期待が感じられます。人として何か行動を起こす時に「きっかけ」を求めたい心が、時として有るものです。今回の新元号『平成』が、私達に何かの“きっかけ”として、素晴らしい前進に成ることを祈るものです。

さて、私達《岸和田オリエンテリング協会》も、昭和50年3月に結成されてから、今年で十数年を経てきました。途中、10周年記念に何か…とか、計画されましたがまま成らず今年に至っている次第です。しかし、その間“神於山PC”的開設、“3級指導員養成講習会”的開催、“O=MAPの作成”等々、懸案の事柄を実施することも出来ました。これらも一重に会員諸氏のご協力の賜物と、お礼申し上げます。

しかし、私達KOLAの会員にただ一つ足りないものがあります。『積極的に参加をし、OLを楽しむ心』です。過去、幾度と無く申し上げる事ですが、OLは一にも二にも参加してこそ楽しいものです。地図に楽しさを見いだすこと、運営に、仲間との談笑に楽しさを見いだすこと、OLの楽しさではあるのですが、その基本には“OLをする”的があるはずです。残念ながらKOLAの会員には、はっきり不足しています。

健康スポーツOL、頭脳スポーツOL、SportsForAll今年から多くの会員で各地の大会に参加出来ることを期待しています。

また、新年に当たり会長として皆様にお願いいたします。会で最年少である私が、当会の会長職を引き受けて10年近くになります。その間いろんな事でご指導、助言を頂いてきました。そのご指導、助言を素直に聞いたこともある半面、強引に我を通させてもらったこともあります。（大部分は、強引の方であったかもしれませんね）

会の活動については、う余曲折を経ながらも発展に向いているのでは無かろうかと思いますが、肝腎の会員の指導、まとめに今一つの成果では無かったかと反省している次第です。今年、いえ今後もリーダーとして、私がしていいって良いものかどうか、皆様のご意見を頂きたいものです。ある本にリーダーとしての資質として

- ① 高度の情報に基づく **予知能力**
- ② 高度の **調査能力**
- ③ バラバラの個人及び、その精神を一つにまとめて総体として大きくインテグレートしていく **統合能力** が必要と出ていました。私自身に、これらの能力が有るや否や？もちろんNOに近いと言えるでしょう。有るのはOLに対する情熱でしょう。それでも会員諸氏は、私を会長として支持頂けるのかどうか。

新年に当たって、会長としての考えを皆様に披露するとともに、今年の会員諸氏のご活躍をお願いする次第です。

岸和田OL協会：会長 瀬戸 照久

あけましておめでとうございます

当クラブ宛、多くの方々より年賀状を頂いております。

ご紹介方々お礼申し上げます。岸和田オリエンテーリング協会

・関西サイクルスポーツセンターOLC・OLCタクト“古家氏”・宝塚市OL協会“土田氏”・OLC吉備路“福田氏、吉岡氏”・豊中OLC“松井氏”みやこOLC“八田氏”・スエットショップジャパン“大沼氏”・関西学生OL連盟“金子氏”・石賀 敏氏・藤沢 武志氏・仲川 寿男氏・中野 敏己氏
永井 一徳氏・佐藤 綱一氏・岩井 順一氏・清水 昭夫氏・秋山 克憲氏
平松物産“平松 久雄氏”・堀江 康博氏(福山OLC)・当麻 正巳氏
・芝 昌宏氏(OLP兵庫)・八代元二郎氏(OLP兵庫)・上野 栄三氏
(OLP兵庫)・辻村 修氏(コンターズ)・塚田 元朗氏・千石 勝美氏
山下 佳久氏・田中 雅之氏・藤原 啓氏・龜田 藤樹氏・皆川 勝俊氏・
間見 鐵臣氏・山口 征矢氏・木村 弥生氏・宮内 祐氏・松本 和美氏・

および、岸和田OL協会会員の皆様

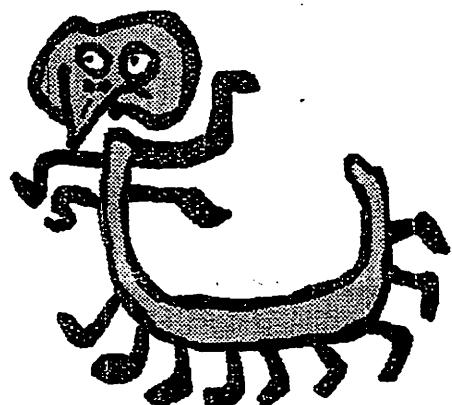
*クラブ宛でないものもありますが、ウエスタンーカップリレーOL等の
励ましを下さった方々も合わせ、ご紹介させて頂いています。

迎春

元旦

坂本晴文

KOLA
共に頑張りましょう!!
幸運一年発展の為、



1989年

に望み思うこと！瀬戸 照久

第1に、第5回WESTERN-CUPリレーOL大会を成功させること。そして、それが終了した後は、出るゾ～！？出るゾ～！？そうあらゆる大会に、時間と財布と家族（？）の許す限りに。

各クラブの方、4月以降大会の開催方宜しく？そして、出るからには上位に入りたい。優勝したい！そのために走ります。トレーニングを続けます。今のところマラソンは、“簡保健康マラソン”出場だけですが、ここで5Km 20分の壁を破ることが出来れば、次は10Km、次は他のマラソン大会へと、進出もしてみたい。

10年近く続けた、全日本大会参加は、多分今年で途切れるでしょうが、幸いな事に1989年は、『JOA=日本オリエンテリング協会』スタートの年度に成ることでしょう。その年度から、また新たに気分一新してOL活動をスタートさせたいものです。

岸和田OL協会 瀬戸 照久 もうしばらくは
H35A(かなBへも?) 頑張るぞ～！！！

湖南アルプス

先日岸和田山岳連盟の役員の荒松君と2人で、曇って居たけど出発した。こんな時は小人数なら便利だ。かねて京阪電車の全線バスを貰ってあったので目的地三井駅まで無料で行けた。

駅へ降りて少しぐずって居る間に予定のバスが出てしまい、仕方なくタクシーで目的地の上岡迄行った。お金を使ったのはこれと帰途のバス代のみだ。村のお宮の横を落葉を踏んで行く。横の干上がった池に数羽の白サギが遊んで居た。落葉道をぐんぐん登る。私の心臓がどんどん脈を打つ。あゝしんど。

この辺は湖南アルプスと云うだけに低い山だけど至る所に地肌が出て居る。然も地質は大変もろくバラバラとくだける。だから降雨毎に地は流され下の川がどんどん川底が上がり、近江の天井川となり、道路は川の下をくぐって居る程だ。見晴らしはいいが、生憎のどん天でさっぱり展望がきかない。琵琶湖は霧の中でただ、比叡山、比良山連峰のみスカイラインに見える。然もこんな山にドライブウェイをつけている。だんだんアメリカ式になって来る様だ。

山頂に数人の男女の声が聞こえ、之に元気を出して登ったが着いた頃は誰も居なんだ。眼下の景色のいい事、之で晴れて居れば申し分ないのにと云い合う。早速持参のガスレンジでラーメンをたいた。里ではまづくても山では御馳走だ。体も暖まるし。此処が笹間ヶ岳で433mだ。これより砂防工事中の尾根を通り東へ下山した。途中少し迷いやっと天神川上流へ出た、この辺は五葉松が多い、岩ゴロの多い道を踏んで下山した。こんな所へもモトクロスが上がって来て居た。

低い山だが随分しんどいコースであった。OLも面白いが又ハイキングもやめられない点がある。範囲が広いだけに多くの物を見聞できる利点がある。

平松正人

’89 KOLA新春OL大会

今年で4回目を数えた“新春OL大会”も、去る1月3日に終了しました。当日は、好天に恵まれ、暖かい気候の中で開催することができ、予想外の多くの方々にご参加を頂き、事故、怪我等も無く、無事盛会裏に終了できました。当日のスタッフをして頂いた会員の皆様ご苦労様でした。（スタッフ：大西 明雄、川崎 栄門、坂本 晴文、瀬戸 照久、瀬戸 照江、寺田 強、寺田 保、中井 眞次、平松 正人及び寺田、中井家始めご家族の皆様）新春の顔合わせとして、また清家 鶴美さん、浜野 品子さんも参加としてお顔を見せて頂き、会の総会に等しい賑わいを楽しめました。

参加者の皆様も、毎年お顔を見せて下さる方、やっと？見せて頂いた方等々、予想外の多くの方が見えられ、準備していたジュース・ゼンザイが足らなくなるのでは、と言う嬉しい心配もする一幕も。また、CZECHOSLOVAKIAのペテルカ氏、池田富子先生のお連れ頂いた中国からのお客さんも含め、一躍 国際大会にまで成った？かと“新春大会”的盛り上がりを主催者として、楽しませて頂きました。

参加者の方の声として『1／3のKOLA新春大会と、8月第1週のコンターズ練習会には、是非毎年参加したいと思っています』とのお言葉、大変嬉しく思います。今後ますます面白い大会として、継続して開催することをお約束しようではないですか。

しかし、大会の内容、運営についてはいつも反省を忘れる事なく、更に良い大会を目指したいものです。（“正月に運営ばかりじゃなく、走ってみたいなア”の声を聞きたいですね。運営の省力化を計り、会員にも走れる=参加出来るよう工夫してみようよ！）

’89 KOLA新春OL大会 戻 結 賽

◆ H A 出場 20名 (ウィニングタイム 予想 70分)

① ベ テ ル カ	チェコスロバキア	3 4 " 1 2
② 辻 村 修	52 コンターズ	3 9 " 1 4
③ 芝 昌 宏	48 OLP兵庫	4 2 " 0 8

◆ D A 出場 4名 (ウィニングタイム 予想 60分)

① 松 原 照 子	50 大阪OLC	5 2 " 4 7
② 辻 村 紀 子	53 コンターズ	1 ' 1 0 " 4 4,
③ 芝 聖 子	44 OLP兵庫	1 ' 1 3 " 5 9

◆ B 出場 15(16)名 (ウィニングタイム 予想 50分)

① 吉 戒 武 津 男	45 大阪OLC	3 1 " 3 5
② 城 山 勉	39 故傍OLC	4 3 " 4 4
③ 荘 司 節 夫	47 京都府城陽市	5 2 " 0 8

◆ C 出場 9(17)名 (ウィニングタイム 予想 90分=徒歩)

① 塚 田 元 朗	49 松下OLC	4 9 " 2 4
② 生 駒 幸 喜	26 大阪OLC	1 ' 1 0 " 2 6
(他 2名 生駒 千秋 ₂₅ 、生駒 彩 _{1.})		
③ 石 川 繁	11 みやこOLC	1 ' 1 3 " 1 3

以 上

第5回WESTERN-CUPリレーOL大会 情報

☆申し込み締め切りは 1月末日!!

第5回ウエスタンーカップリレーOL大会は、本年“4月2日”に開催致します。平成元年となった今年、新たなスタートを皆様のご協力の下、成功させたいものです。

予定通り、申し込み締め切りは“平成 元年1月末”となりますので、各クラブともチームを編成してお申し込み下さい。

尚、チームを編成できない場合、個人で申し込みしたい方等いらっしゃいましたら、
その旨記載してお申し込み下さい。当方でチーム編成の斡旋を致します。

☆日々新たなり泉州！

関西新国際空港の建設にからみ、近畿自動車道の建設をはじめ、地元市町村の開発が盛んになっています。しかも、新空港の開港に合わせると計画決定、即突貫工事の状態になっているのです。一般生活としては、便利さが進み良いのかも知れませんが、OLをしているものにとってはたまたまではあります。一ヶ月の間に山が一つ無くなることだってあるのです。

◆ウエスタンーカップリレーOLの予定ゲレンデも、今大ピンチ！ 早急に対策を練っています。1月16日の近畿OLC連絡会には、詳しくご報告できると思います。



ウエスタンーカップリレーO Lの準備も、佳境に入ります。先日の“新春大会”では、近畿OLC連絡会関係で、応援頂ける方々でご参加してくれている方達との顔合わせをしましたが、今後準備等で更に意思の疎通を計っていかなければなりません。

1月の会合は、14日（土）みきPm7:30～

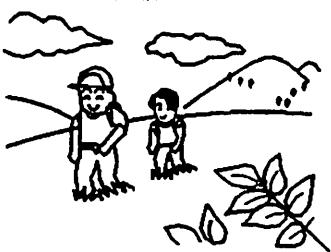
28日（土）市立青年の家<予定>

※後日、詳しく連絡します。出来れば、宿泊ができる態勢で参加下さい。

準備は、14日(土)・15日(日)・22日(日)・29日(日)を予定
その他、各セクション別にご参考をお願いすることがあります。

平成 元年 4・2まで 後 8 5 日

ガンバレ！ がんばれ！ 頑張れ！ 元直張れ！ 頑張れ！



大会等いんふおめ～しょん

S 64.1 以降

1= 3(日) ☆'89 K O L A 新春OL大会	泉佐野市	岸和田OL協会
=16(月) 近畿OLクラブ連絡会	豊中千里公民館	関西学連
2=19(日) 第10回多気町OL大会	三重県多気町	松阪OLC
3= 5(日) 京都カップ第4戦	京都市山科	みやこOLC
=12(日) 第11回インカレ併設OL大会	奈良市	日本学連
=26(日) 第15回全日本OL大会	福島県二本松市	日本OL委員会
4= 2(日) ☆Western-Cup	泉州地区	岸和田OL協会

その他の大会予定をご存じでしたら、事務局までお知らせ下さい。

近畿OLクラブ連絡会

のお知らせ

1月16日(月)午後1時～5時 (後 懇親会あり)

豊中市立千里公民館講座室にて

- 議案 ① 日程調整 (今年7月頃までの大会等)
② ウエスタンーカップの運営について
③ OL全国組織について

大会 参 加 記 錄

10/ 9 OL関ヶ原大会《公認大会》 岐阜県関ヶ原町

H35A 瀬戸 照久 20/ P 1

H40B 寺田 保 11/8位 2'32"28

※H35B 石賀 敏氏 8/3位 2'07"53

当会の3級講習会に参加されていた方です。

尚、石賀氏は11/3の愛知大会では、H35Bで優勝されています。

KOLA

余暇について

< S >

今回は、余暇について考えてみようと思います。《余暇》ひま、いとま、と、まあ簡単に辞書（角川国語事典）には出ています。字のごとく“余った時間”なんでしょうか。OL活動は、あくまで趣味であり余暇活動である。そのため仕事に支障をきたしてはダメなのは勿論、家庭の理解の元に行えるもの。

また、余暇活動は、明日への活力を生み出すもので無くてはならない。と、このように考えるものかと思われます。

しかし、これからの中、この余暇の時間が大幅に増えてきます。私はご存じのように郵便局へ勤めていますが、この2月から「土曜閉庁」となり、休暇が増えるだらうと期待（？）しています。新聞によると3勤4休の会社も出ているとか…、また定年後の人生をどうしようかとか…今まででは、“仕事の為に休むのだ”の思考回路でしたが、これからは“休みを有意義に過ごす為、仕事をする”回路に変更をしていかないと…になりそうです。私は既に実践？！しているようです。

自分で考え、歩けるようになった子供から、80・90いえ100歳になっても現役でいられるスポーツ“オリエンテーリング”やっぱり素晴らしい21世紀のスポーツだと思いませんか！



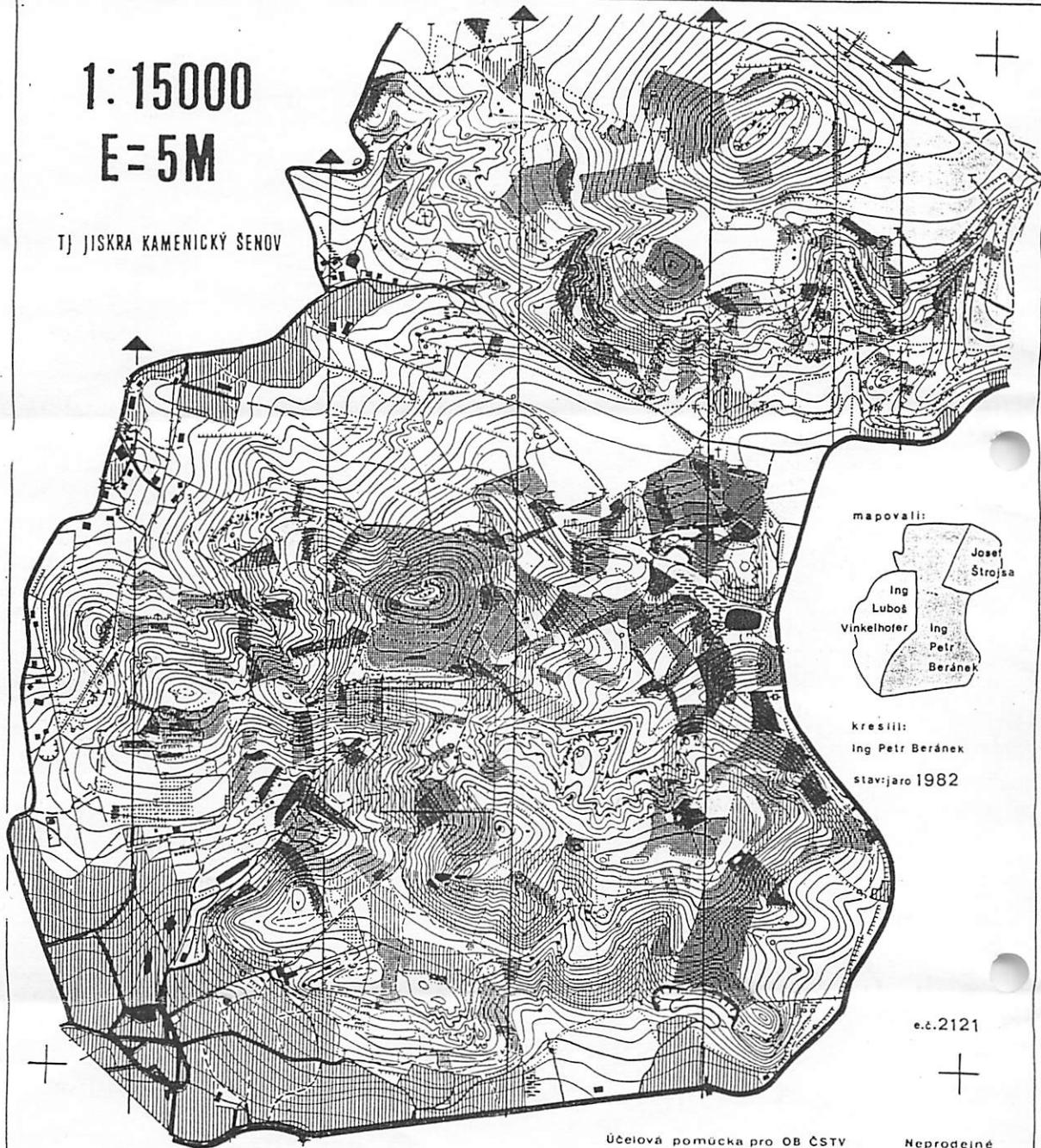
昭和64年も、無事船出“新春OL大会”も終了しました。成績表作成送付、入賞証の送付、ご協力頂いた方々への挨拶等々、事後処理も終了しました。

さて、いよいよ来るWestern-Cupへの準備も、最終段階へ…と思っている所へ、天皇陛下のご崩御のニュースがありました。私は『昭和』の半分を過ごし、今、各報道機関が“昭和史”を振り返っています。改めて激動の時代だったのだなア。と思い、東京オリンピック以後の繁栄を過ごしてきた事に感銘を覚えます。それとともに、今度の『平成』を私達がどんな時代にしていくのでしょうか？！ いつか新年号（旭日）と巷に流れたのは????< T.SETO>

JEHLA

1: 15000
E=5M

TJ JISKRA KAMENICKÝ ŠENOV



Účelova pomůcka pro OB ČSTV

Neprodejné

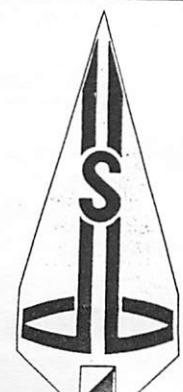
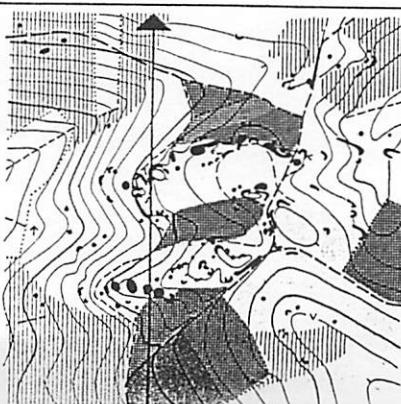
KAPLE

(Výlez JEHLA)

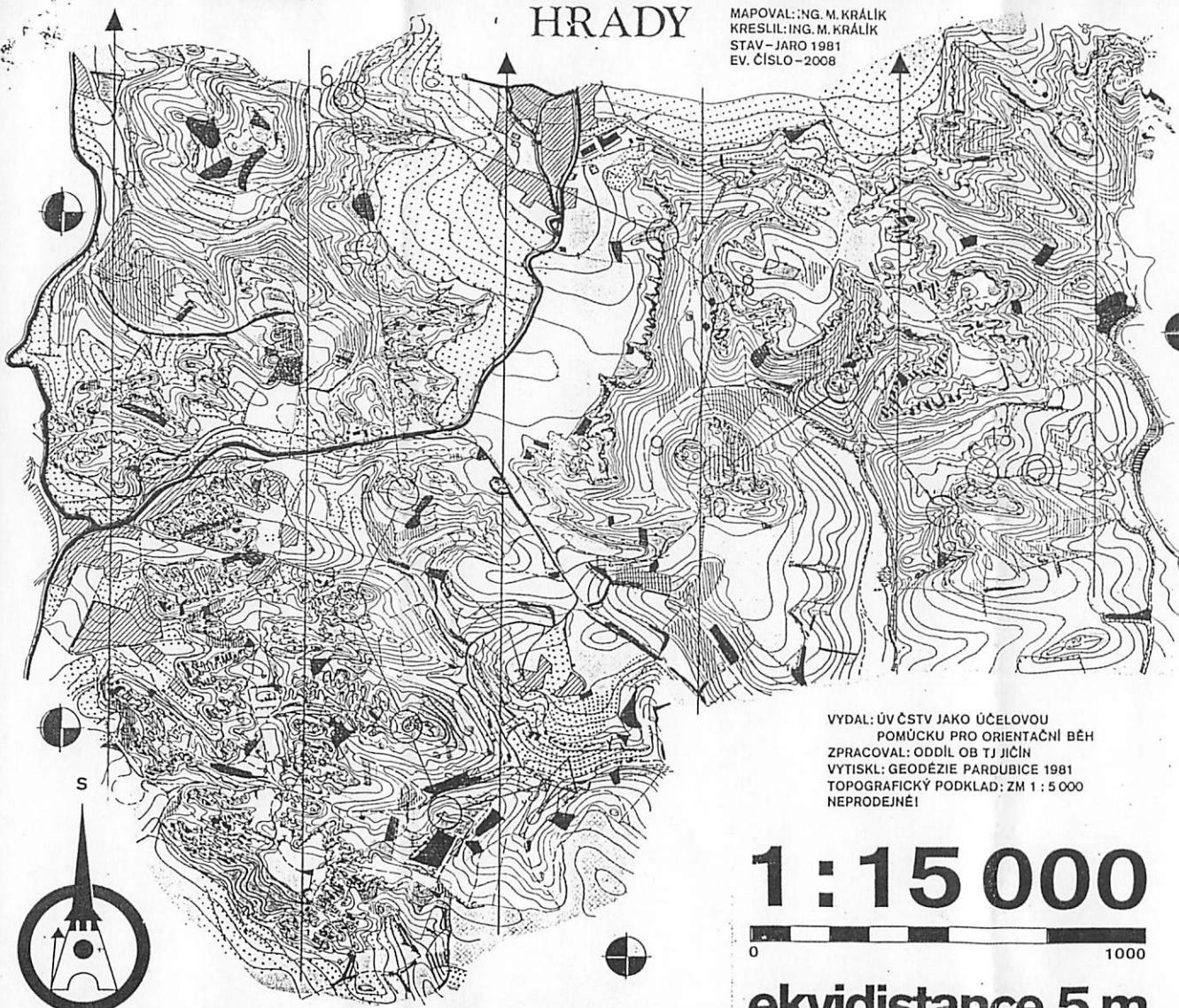
1:5000 E=5 M

TJ JISKRA
KAMENICKÝ ŠENOV

Zpracoval Ing Petr Beránek



5 DNŮ OB ▲ 5 TAGE OL ▲ 5 DAYS OL



JIČÍN ČSSR 1981

5. etapa

D	21 C	4,8
1	113 ↗	▲ 3 ō
2	115 ○	
3	31 ↘	m 2 ō
4	39 ▲	1 ō
5	43 II	II
6	44)(
7	61 ▲	4 ō
8	98 ▲	12 ō
9	82)(
10	84 ↙	10 ō
11	62 ▲	12 ō
12	78 ↖	-
13	99 ↗	L